

平成 29 年度の政務調査活動の実績は以下のとおり

1、平和行政について

- ①戦争遺跡の保存活用について
- ②米軍機による低空飛行訓練の実態と日米地位協定の見直しについて
- ③核兵器禁止条約について
- ④ビキニ被災者の実態と救済対策について
- ⑤日本国憲法の改正を巡る論点について

2、教育行政について

- ①奨学金制度について
- ②教員採用制度の改善について
- ③臨時教員の労働実態について
- ④「森のようちえん」事業について

3、医療行政について

- ①地域医療構想への県内医療機関の影響について
- ②国民健康保険の都道府県への一元化の取り組みについて
- ③高齢者医療窓口負担増による影響調査について

4、福祉行政について

- ①子どもの貧困対策・子ども食堂の運営について
- ②保育所の待機児童、保育士の処遇改善について
- ③放課後児童クラブの設置状況について
- ④介護職員の処遇改善と人材確保について
- ⑤貧困者の自立支援事業について
- ⑥高齢者の貧困の実態と対策について

5、南海地震対策について

- ①避難所マニュアルの作成と実態に即した検証について
- ②自主防災組織の活動と支援体制について
- ③土砂災害の防止のための住民への啓発について

6、女性行政について

- ①女性管理職の登用について
- ②女性労働者の労働環境の改善に関する調査

7、原発問題、自然エネルギーの促進について

- ①原発の安全対策について
- ②太陽光発電の普及と開発問題について

8、森林行政について

- ①風倒木対策について
- ②竹林の管理と活用について
- ③木質バイオマス発電の木材供給体制について

9、産業廃棄物のリサイクル・エコサイクル高知の現状と課題について

10、青年対策について

- ①青年労働者、学生のブラックバイトの実態について
- ②若者定住促進のための住宅政策について